

国

くに
クニ

〔2年〕

8画
口 冂 冂 冂 冂 冂 冂 冂

〔なりたち〕 旧字体は國。領土を表す豆と、それを守る戈(矛)との会意字である或が本字。

後に口(くに)がまえを付けて國とした。天子や諸侯が治めるくにを表現した字。国という字の「玉」は天子や諸侯を表す。



いみじゆく

▼国(くに) 国家：一定の領土と住民を基礎とし、統治組織を持つ団体。
国花：その国を代表する花。
国歌：公の儀式で演奏し歌われる、国家を代表する歌。
例国歌斉唱

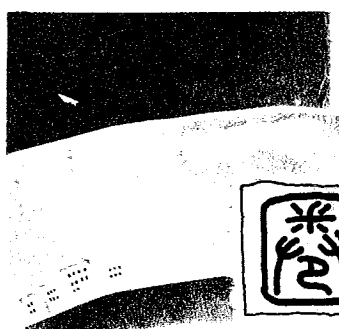
▼国境(くにのまがき) 国境：国と国との境。
▼外交(わがくにのまがき) 外交：国と国との交際。
▼国際(こくたい) 国際：国と国との関係。
▼わが国(わがくに) 国産：わが国の生産物。
国史：わが国の歴史。
国文法：日本語の文法。

卷

ケン

12画
一 冂 冂 冂 冂 冂 冂 冂 冂 冂 冂 冂 冂

〔なりたち〕 旧字体は圈。巻いて納める意味の卷と、四方を取り囲む意味の口(くに)がまえとの会意形声字。家畜が散逸しないように納めておく、囲い々を表した字で、「檻(檻)」の意味。「地域」の意味にも使われる。



いみじゆく

▼檻(檻) 限られた区域。範囲。圈内：限られた区域内。範囲。例 当選圏内
圏外：限られた区域の外側。範囲外。
▼勢力圏(せいりきん) 勢力圏：勢力の及ぶ範囲。勢力範囲。
▼行動圏(こうどうきん) 行動圏：行動の及ぶ範囲。行動範囲。

▼暴風圏(ぼうふうきん) 暴風の勢力の及ぶ範囲。暴風圏。
▼丸く囲まれた区域(まるくかこまれたくいきん) 大気圏：地球を取り巻く大気の部分。
南極圏：南緯六十六・五度の緯線で囲まれた地域。
熱帯圏：南北二十三・五度の緯線で囲まれた地域。
よみかた 大圏・北極圏

団

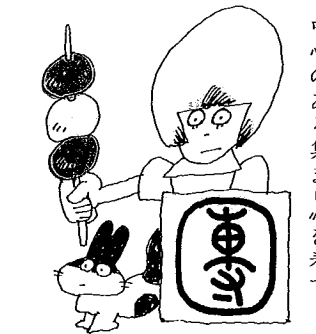
ダン・トン

〔5年〕

6画
一 一 一 一 一 一

〔なりたち〕 旧字体は團。丸い糸巻き(丸)の形を表した專(一)と、丸く取り囲んだ形の口(くに)がまえとの会意形声字。

糸巻きに丸く巻き付けるように、中心があつて丸く固まることを表した字。また、「中心のある集まり」を表す。



いみじゆく

▼丸く固まる(まるくかたまる) 丸める。団子：米の粉などを練って丸めて作る食べ物。
▼まるやか(まるやか) まどか。大団円：物事が丸く収まる最後の場面のこと。用例 芝居が大団円を迎える。

▼集まる(あはまる) 集まり。集団：多くの人や物の集まり。団体：多くの人と同じ目的で作った集まり。団結：多くの人々が集まって強く結び付くこと。用例 一致団結する。

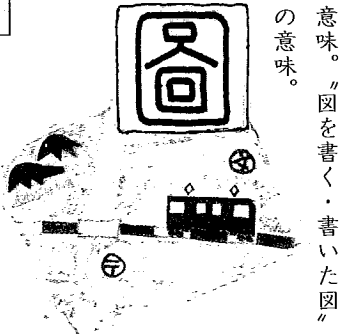
▼よみかた 団員・団交・団地・団長・一団・合唱団・結団・公団・財団・師団・少年団・青年団

図

ズ・ト
はかる

7画
一 一 一 一 一 一 一

〔なりたち〕 旧字体は圖。米倉の形をかたどり、米倉の意味を表した畷と、四角い紙の形を表した口(くに)がまえとの会意字。「米倉の設計図」という意味の字。「設計図」の意味から転じて、「計画する(計る)」の意味。「図を書く・書いた図」の意味。



いみじゆく

▼計る(はかる) 企てる。意図：計画していること。企図：物事を行うとして、その手段を計画すること。壮図：壮大な企て。雄図：雄大な企て。

▼絵(え) 絵図：①絵。②建物などの平面図。地面図：土地などの様子を平面に表したものの。平面図：物の形を平面に投影して描いた図。図案：色や形の組み合わせを考えて作った模様。デザイン。

▼よみかた 図解・図星・図書・作図

国

クニ

圈

ケン